



魅力発信グループ

千葉市まちづくり未来研究所

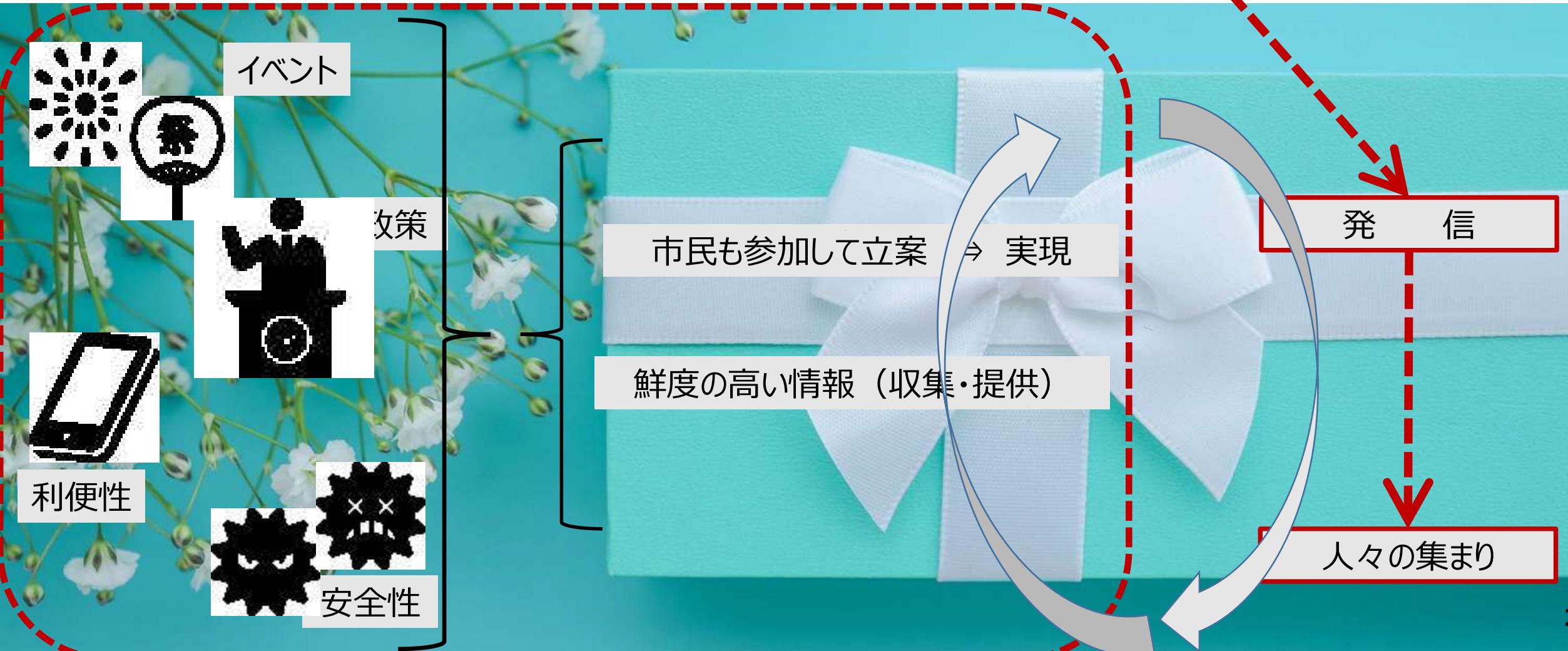
魅力発信グループ

2021年6月12日

★千葉市といえば

- ・「住みやすい」
- ・・・

独自性、アピールポイント



市民一人一人がデザインする街 千葉市



【 提 案 】

- ・ “千葉市ブランド” の発掘
- ・ 市民若年層による政策コンテスト
- ・ モバイル端末の活用 ⇒ 市民サービスの向上

「住みやすさ」


a

「千葉市の魅力って何ですか？」

プラスな意見

動物公園 千葉城

交通や商業の充実

公園 海辺 森

転居したいとは思わない

平和

都会なところも自然豊かなところもある
良いとこ取りの市

東京の賑やかさとは違うよさがある

不便なく快適な生活ができる
丁度いい市

マイナスな意見

魅力がない

首都圏の割には何もない

「千葉市と言ったらこれ」
と言うものがない

観光客に誇れるものが特がない

回答数：171

対象者：未来研究所研究員
千葉市立稻毛高校
千葉市立稻毛高校附属中学校

市民が千葉市の魅力を享受し、魅力を発信できる街に！！



市民による魅力発信

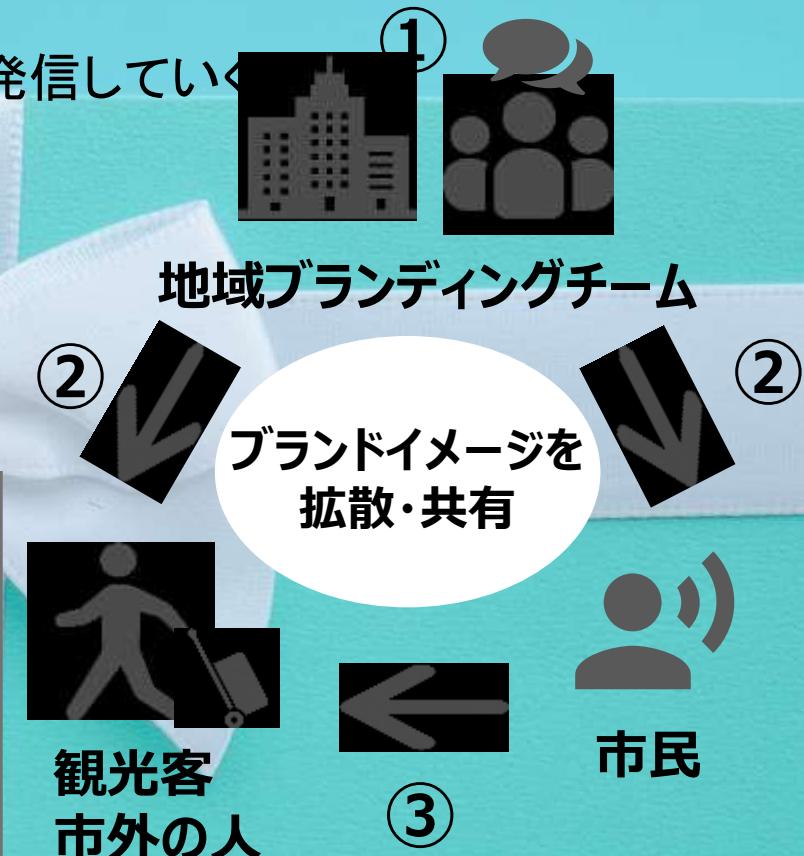
現状 行政によるSNS、広報誌、イベントなどでの魅力発信 → 市民自身が良いと思った魅力を発信していく
双向の情報共有

目標 「市民一人一人がデザインする街 千葉市」

市民主導で、新たな千葉市を「探求」「共有」「共に創り上げる」

ブランドイメージを拡散・共有する手段

- ①市民(主体)・市・専門家の“地域ブランディングチーム”的立上げ
- ②千葉市への興味を引く、“女性ならではの視点”を活かした情報発信
- ③“市民一人一人が発信者”となりえるよう魅力が拡散される仕掛け



！ 提言後の関わり方：地域ブランディングチームの初期メンバーとして活動する !

政策コンテスト「リアル＝シムシティ」 子どもの思いと発想の実現を、私たちのこの手で。



別世界のような景色

おもしろい形の遊具

ハンモック&移動図書館

政策コンテスト「リアル＝シムシティ」の流れ



① 開催要項(実行委員会)



市・保護者・地域住民
学校・マスメディアetc.
さまざまな形で情報発信



③ 提案発表(Web)



② 政策立案(授業)



④ 市民Web投票



⑤ 政策実現

政策コンテスト「リアル＝シムシティ」 子どもの思いと発想の実現を、私たちのこの手で。



市所有の空き地、公園、施設の活用について、市民若年層によるコンペを実施。
有権者層が最優秀賞を決め、市民全体で実現させる。

1. 実行委員会



ヨットハーバーでの企画



公園に新しい遊具



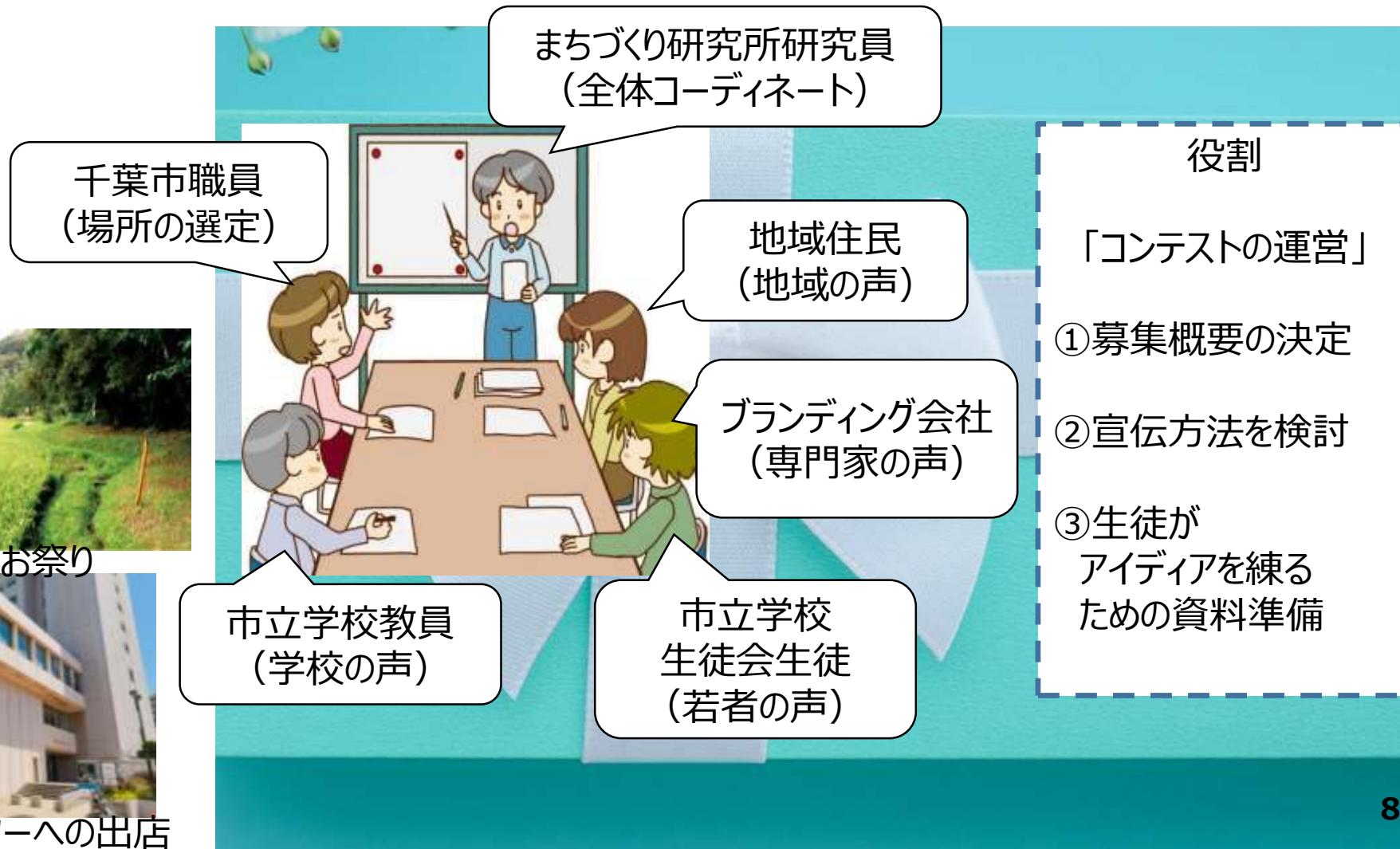
お城のライトアップ



田んぼでのお祭り



コミュニティセンターへの出店



政策コンテスト「リアル＝シムシティ」 子どもの思いと発想の実現を、私たちのこの手で。



市所有の空き地、公園、施設の活用について、市民若年層によるコンペを実施。
有権者層が最優秀賞を決め、市民全体で実現させる。

2. 学校の授業など



千葉市の方針

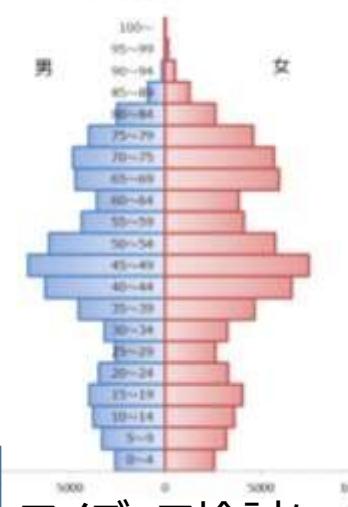


地域の地図・概観



地域の人々の思い・千葉市民の世論

人口ピラミッド（美浜区）平成30年



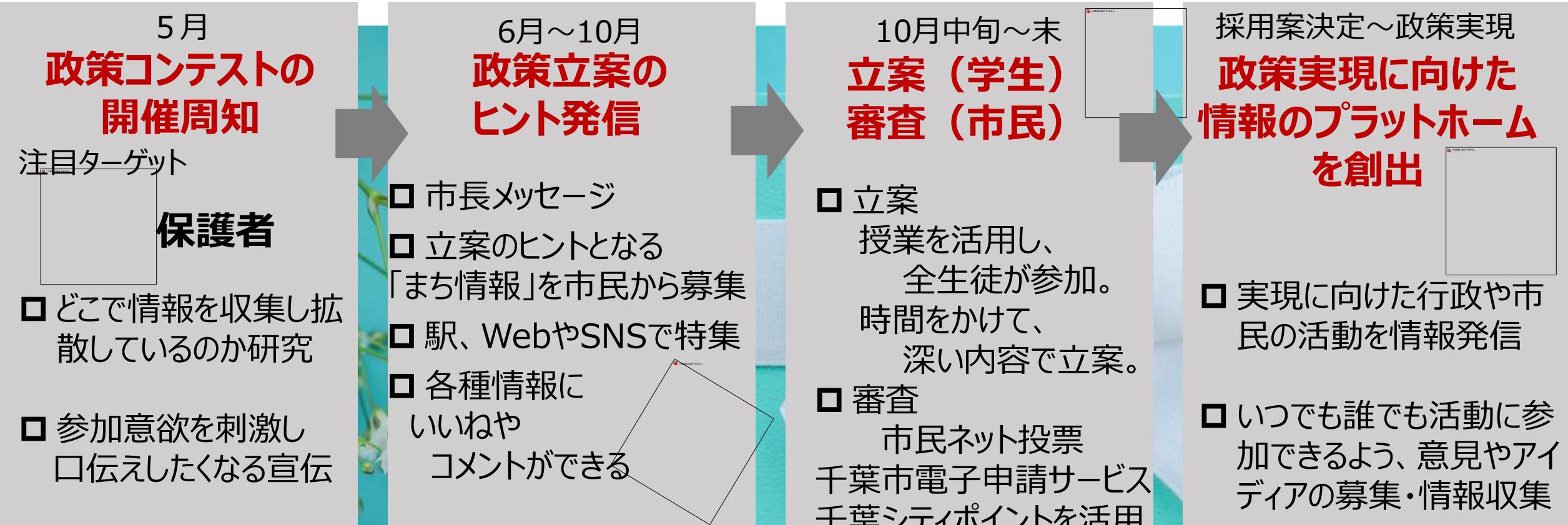
アイディア検討に
必要な各種データ



コンペの場所の現状

実行委員会で、必要な情報を収集・選択

「政策コンテスト」の実施が、地域ブランディングにつながる。



実現した提案や実現までの過程を、市民が口伝え。
「市民一人一人がデザインする街 千葉市」

政策コンテストを大々的に実施できれば…



子どもたちの「夢」・「想い」が、形となって実現される！

- ① 10代から、**市政に対する興味・関心**が向上する
- ② 保護者層の、千葉市に住んでいることへの**満足度**が向上する
- ③ 北欧のような、**生徒主体の教育**の実現を、市全体で応援できる
- ④ 子どもの考えを大人が補助して実現する企画なので、**市民同士の連携**が強まる
- ⑤ **千葉市が全国的に取り上げられる機会が増え、千葉市民の千葉市への愛着度が増す**



千葉市の**ブランドイメージ**が、飛躍的に向上！

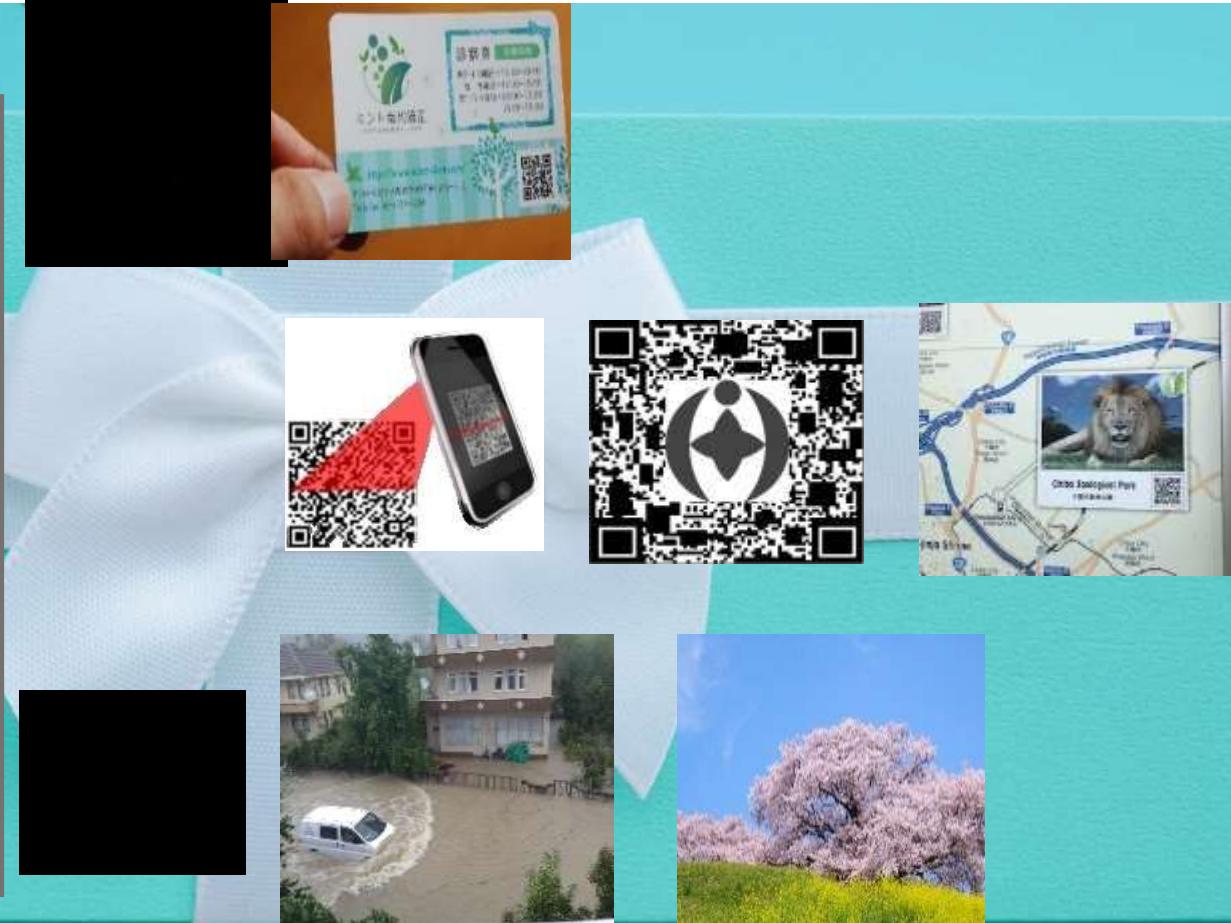
「住みやすさ」 × 「**子供の夢が叶う**」×「先進的」

便利な魅力がある街、安心して住める千葉市に

安心安全、便利な市民サービスを市民一人一人の手に

市情報発信の更なる推進

- ①モバイル端末を活用した市民サービスの拡充
(税/住民票/診察券etc.)
- ②二次元バーコードの活用
(市施設/公園等情報を現場で取得)
- ③ライブカメラによる映像提供
(危険エリア、名所のリアルタイム映像
個人端末との情報連携)



！提言後の関わり方 地域プランディング・政策コンテストの意見聴取のツールとして端末を活用！



便利な魅力がある街、安心して住める千葉市に

安心安全、便利な市民サービスを市民一人一人の手に

市情報発信の更なる推進

- ①モバイル端末を活用した市民サービスの拡充
(税/住民票/診察券etc.)
- ②二次元バーコードの活用
(市施設/公園等情報を現場で取得)
- ③ライブカメラによる映像提供
(危険エリア、名所のリアルタイム映像
個人端末との情報連携)

**端末を使ってもらう
仕掛けの追求
楽しく！お洒落に！**

！提言後の関わり方 地域プランディング・政策コンテストの意見聴取のツールとして端末を活用！

愛着の生まれる、二次元バーコード。



「千葉市×初音ミク」



「イメージカラー」「シンボルマーク」



ありたい姿

「市民一人一人がデザインする街 千葉市」



市民一人一人が市の魅力を発信・共有することで市民が住み続けたくなる街に

- ・10年後・20年後の千葉市：人口減少が進む日本において、
転入者・来訪者が減らず財政改善・福祉向上が期待できる街に。
- ・どんな暮らし
：千葉市の情報が日常生活に溢れている。

ありたい姿である「市民一人一人がデザインする街 千葉市」を目指すため、

- ・安全安心で利便性の高い行政サービス
- ・市民一人一人が発信者となり魅力が拡散される仕掛け、街を活性化する企画を提案する

具体的方策：①モバイル端末活用による市民サービス向上
②地域ブランディング
③政策コンテスト「リアル＝シムシティ」